同友ぐんま

同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶

2022年 2月号

発行/群馬中小企業家同友会　〒371-0013　前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F　TEL 027-232-0001　FAX 027-232-0666　E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

跡取り物語シリーズ⑰

事業承継で失敗しない方法

高崎支部・青年部会合同例会

十二月十七日（金）、ビエント高崎（Zoom併用）を会場に「高崎支部・青年部会合同例会／跡取り物語シリーズ⑰」を開催。金属プレス加工・金型設計製作の㈱野口製作所、代表取締役・野口大輔氏（富岡安中支部）が報告者を務め、「成功なんてない事業承継で失敗しない方法～上手に乗っ取りましょう（笑）～」をテーマに、自身の経営体験を語りました。

跡取り物語シリーズは、事業承継や後継者の悩み・課題などの交流を目的に、平成十八年からスタートした高崎支部の名物例会。島山氏が報告した第一回から昨年の萩原氏まで、過去十六回にわたり県内各支部で活躍する会員を報告者に学び合ってきました。

事業承継の成功は「経営に損失を与えることなく、新たな社長の下で経営が上向きになること」との説明から報告をスタートさせた野口氏。「比較的承継がスムーズだった」という同社の事例として、金融機関や支援機関などの協力と合わせて「継がせる側・継ぐ側、双方の覚悟が重要だった」との経験を振り返りました。

どのように自身の継ぐ覚悟が醸成されたかについては「経営者と社員の意識のギャップ（自分がやるしかないという使命感）」「社員を守る意識の芽生え（経営者の責任）」「俺ならこうするという妄想（自我の目覚め）」などをエピソードを交えて紹介。続けて「事業承継は超友好的な乗っ取り。譲られるのを待つのではなく自ら奪うもの」との持論を語りました。

報告の後半には、事業承継を失敗させない唯一の方法として変革の必要性を示唆。新分野への進出や別会社の立ち上げなど、承継後の新しい取り組みを紹介したうえで「せっかく社長になったのだから好きなことをやらせてもらう。自分を信じてやりたいことをやり続けることが大事」と参加者に訴えました。

報告終了後は「自社の事業承継をどう考えるか？」をテーマにグループ討論を実施。「信頼できる社員（ブレーン）をどれだけつくれるかが大事」「後継者は能力以上に意識変革がポイントである」「一朝一夕ではできないので、時間をかけて双方の覚悟を固めていきたい」など、様々な視点から活発な意見が出されていました。

考え方がその人の人生を決める

伊勢崎支部・桐生支部合同例会

十二月二十一日（火）、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部・桐生支部合同例会」を開催。大阪から講演家・漫遊書家の黒田クロ氏を招いて「考え方がその人の人生を決める～気づいてますか？その考え方、その言葉～」と題してご講演いただきました。参加者は伊勢崎支部・桐生支部の会員経営者や社員、オブザーバーなど五十四名。

黒田氏は、同じ指示を受けても全く違うイラストが出来上がることを参加者に体感してもらい、見方や受け取り方が一人ひとり違っていることを丁寧に説明。合わせて、イラストタイプ別の性格診断を笑いを交えて軽快に紹介しました。また、仏教の教えなどを引用しながら、気持ちが落ち込みがちな現在のコロナ禍にあっても、やり方や見方を変え、考え方を変える大切さ、さらに考え方次第で自分の人生は明るくなることを参加者に投げ掛けました。

参加者アンケートには「他者との違いを理解しようとする気持ちが大事」「色んな見方ができるようになれば、色んな〝味方〟に出会える」「人生の目的・目標を定める重要性を改めて感じた」などの感想が綴られていました。

女性輝業家達の流儀に迫る!!

鶴の花部会協力・太田支部12月例会

太田支部では、十二月二十三日（木）、テクノプラザおおたを会場に、Zoomを併設した支部例会を開催。鶴の花部会の協力のもと、パネルディスカッション形式で進行しました。

パネラーを務めたのは、ビオエナジー㈱、監査役・澤浦幸子氏（沼田支部）、㈱ダイコー、社長・齋藤胡衣氏（太田支部）、㈱GRACE、社長・細田礼子氏（太田支部）の三名。コーディネーターは、㈱栄工業、社長・宇田裕紀氏、Nicolu、代表・渡辺真由美氏（いずれも太田支部）の二名が務め、それぞれの企業規模や業種による取組の違い、女性経営者ならではの視点をテンポ良く引き出しつつ、統計から見て取れる性別による雇用格差にも言及しました。

参加者アンケートには「質問に加え、数値での裏付けもあり説得力があった」「女性が働きやすい職場作りはやっているつもりだったが、まだまだ足りないと痛感した」といった感想が綴られていました。

今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!
クラウド予算実績管理ツール
YOJiTSU®
https://yojitsu.net/
同友会 高崎支部会員
株式会社シスプラ 0120-638-377

金融機関がお金を貸したくなる社長とは

富岡安中支部12月例会

富岡安中支部では、十二月十日（金）、ホテルアミューズ富岡を会場にZoomミーティングを併設した支部例会を開催。「金融機関がお金を貸したくなる社長とは～地域密着型金融との関わり～」と題して、しののめ信用金庫、法人営業部部長代理・小柏和宏氏（同支部所属／会員登録は横山慶一理事長）が、融資の基本から、決算書分析と与信判断、金融機関が見る業種別のチェックポイント、企業と経営者の信用力などを項目毎に説明しました。また、実際の企業への融資取り組み事例を挙げ、チェックポイントと返済額の軽減を紹介しました。

報告の最後には「地域のお客様の課題に寄り添い、信用金庫らしく伴走支援により、本業支援を継続していく」とまとめました。

参加者アンケートには「金融機関が会社のどこを見ているかよく分かる内容だった」「行員視点からの学びは貴重な機会だった。実用性のある内容で今後の参考になる例会だった」といった感想が綴られていました。

まえばしＩＤで生まれる新しい地域コミュニティの形

前橋支部12月例会

前橋支部では十二月二十二日（水）、アメイジンググレイス前橋を会場に支部例会を開催しました。「まえばしＩＤで生まれる新しい地域コミュニティの形」と題して、前橋市役所未来政策課、課長・谷内田修氏が市の取り組みを発表しました。

前回の例会では、前橋市が取り組むスーパーシティ構想について、短い時間の中で全体像を紹介した谷内田氏。今回は、スーパーシティ構想の中から「まえばしＩＤ」をピックアップし、ますます加速する生活全般のデジタル化に対応する日本初の同ＩＤの基本的な考え方や、マイナンバー法・電子署名法を根拠とする技術的な側面も細かく説明しました。

参加者アンケートには「まえばしＩＤの可能性の広さは伝わったが、企業として何ができるかは難しい」「具体的にどう便利になっていくのか興味がある」「ＩＤを活用したモデルケースがあると、ビジネスに結ぶイメージがしやすいが、現時点では何とも言えない」といった感想が記されていました

限りある資源を、次世代へ
株式会社 エスティビー
Stability Topline Business Co.,Ltd.
Zero Emission
産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃
〒379-2123
前橋市山王町1−19−14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
http://www.s-t-b.jp

鉄骨構造のプロとして

沼田支部12月例会

沼田支部は、十二月十四日（火）、司鮨（沼田支部）を会場に、支部例会を開催。㈱三友、代表取締役・阿左見卓巳氏（同支部）が「鉄骨構造のプロとして」とのテーマで自身の経営体験を報告しました。

会社紹介、自己紹介に加え、会社全額負担で資格取得を推奨する取組みやその背景、業界ならではの課題なども説明しました。中でも重量鉄骨を扱うことや、従来の昔ながらの職人気質なイメージから来る業界全体としての人手不足を挙げ、どうすればそのイメージを刷新できるのか？客観的な業界の魅力底上げが課題だと語りました。

例会後は報告者を囲んでの忘年会を開催し、グループ討論で足りなかった意見交換を行いながら、例会の余韻とお酒に酔いしれました。

参加者アンケートには「馴染みのない業種の話だからこそ興味深く聞けた」「保有資格の多さにビックリ。また、理念や行動規範もしっかりしていて見習う点が多い」といった感想が綴られていました。

今年の振り返りと新年に向けての抱負

渋川吾妻支部12月例会

十二月一日（水）、渋川吾妻支部十二月例会（望年会）を開催。十月の沼田支部との合同例会で報告者を務めた上牧温泉・ホテル辰巳館（深津社長／沼田支部）を会場に一泊例会として設営されました。

例会前には運営委員会も合わせて実施し、一月以降の例会企画を検討しました。その後、参加者は温泉やお部屋で思い思いに寛いでもらい、お待ちかねの望年会が定刻どおりにスタート。美味しいお酒と炭火焼き料理に舌鼓を打ちながら、新型コロナに翻弄された今年一年の振り返りや新年に向けての抱負などを参加者同士で語り合いました。また、各部屋に戻ってからも二次会が催され、経営談義に花を咲かせました。

愛郷ぐんまプロジェクトの宿泊キャンペーンを活用して、お得に辰巳館自慢の三温（温泉・人・炭火）を思う存分堪能した参加者。新しい年は自分たちが思い描いたとおりの未来になることを望みます。

アルミ精密部品の切削加工メーカー
株式会社 エーピーエム
充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！
〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058　FAX0276-30-4059
URL：http://www.apm-f.com　E-mail：fuse@apm-f.com

会員たんしん

同友会のホームページで会員検索できます。

【にぎやかに厳かに学園祭】

新島学園短期大学

新島学園短期大学（学長・岩田雅明氏／高崎支部所属）の学園祭「襄祭」が、高崎市の同短大で開かれた。和太鼓や吹奏楽部の演奏、聖歌隊の賛美歌が披露されたほか、景品が当たるビンゴ大会も行われて盛り上がった。新型コロナウイルス感染予防のため参加者を学内関係者に限定し、オンラインも併用して開催。31日まで当日の模様や高崎北小の児童によるダンス発表などの動画をホームページで紹介している。実行委員長でキャリアデザイン学科の井上大生さん（２年）は「個々の力を存分に発揮して協力し合い、２年ぶりに襄祭を開くことができた。当日の様子を動画で公開しているので、ぜひ見てほしい」と呼び掛けている。

［12／27付上毛］

【みやげGP　９事業所表彰】

㈱エーアンドブイ企画

前橋市らしい次世代のおいしいお土産を発掘する「新発見！前橋おみやげグランプリ2021」（前橋東部商工会主催）の表彰式が５日、前橋市のスズラン前橋店で開かれ、受賞した９事業者に表彰状などが贈られた。エントリーした37品から、一般からのウェブ投票と最終審査で「手みやげ」「ご褒美」「SNS映え」の３部門のグランプリ、準グランプリと審査員特別賞を選出。グランプリには上州農産の「なっからうんめぇ粕川なっとう松セット」、白井屋ホテルの「群馬県産いちごタルト」、㈱エーアンドブイ企画（代表取締役会長･林きみ代氏／前橋支部所属）の「HUTTE HAYASHI（ヒュッテ　ハヤシ）赤城山プロシュートセット」がそれぞれ選ばれた。

［１／６付上毛］

【県馬事公苑の命名権】

㈱林牧場

公共施設に企業名や商品名を冠した愛称を付けるネーミングライツ（施設命名権）について、県は18日、県馬事公苑（前橋市富士見町）のスポンサー企業が養豚業の㈱林牧場（代表取締役・林篤志氏／前橋支部所属）に決まり、２月１日から愛称が「林牧場群馬県馬事公苑」になると発表した。県畜産課によると、愛称使用期間は2027年３月31日まで５年２か月。契約金額は年間264万円。

［１／19付上毛］

【会員登録変更】

㈲針谷研磨工業所、代表取締役・針谷聡氏（太田支部所属）は、この度、下記のとおり会員登録を変更しました。

Ｏ２ハリーテクノ㈱
取締役・針谷聡
〒370-0105　伊勢崎市境伊与久3263-2
TEL：0270-70-2077　FAX：0270-70-2079

【代表取締役就任】

㈱ファミリーパートナーズ・八木原俊道氏（前橋支部所属）は、この度、「代表取締役」に就任しました。

第9回 理事会報告

日時　一月十一日（火）
※今回の理事会も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者（順不同・敬称略）
正副代表理事／田村、町田、戸塚、杉崎、阿久戸、**常任理事**／吉池、提箸、山崎、海老沼、小林、星野、佐藤、**理事**／小林、古澤、高屋敷、瀧澤、齋藤、布施、神保、渡辺、村岡、中西、関口、浅井、小板橋、**事務局**／阿久澤、竹内（役員計二十五名）

【議　事】
富岡安中支部の小板橋氏が議長をつとめ、田村代表理事挨拶のもと、第九回理事会開会。

Ⅰ．報告連絡事項

1．各支部・部会・委員会等の案内報告
各組織担当者より、今後の計画や活動報告等がありました。

2．その他
二月十七日～十八日に開催される「第五十二回中小企業問題全国研究集会ｉｎ大分」の参加案内と各県参加定員（群馬は三名）の説明が事務局よりありました。

Ⅱ．審議・承認事項

1．理事会への提案
①群馬県大学等就職支援ネットワーク・Gターン支援会の「Gターン手帳協賛広告募集」について、会員企業に告知することを承認しました。
②政策委員会が三月に全県対象の例会を企画しており、その概要について承認しました。

2．役員選考について
①二〇二二年度の組織機構案と合わせて新年度の常任理事候補者が総務会より提案され、これを信任しました。
②二〇二二年度の監事候補選任案についてこれを承認しました。

3．定時総会の開催について
四月開催予定の定時総会について、記念講演の講師や開催概要などを総務会に一任する方向で申し合わせました。

4．入退会者承認と仲間づくり推進について
前回理事会以降の入会者二名、退会者六名を承認。会員数は五二五名となりました。

Ⅲ．意見交換・その他

1．意見交換
「新年度の活動方針案策定に向けて」、それぞれが用紙に意見を記入し、それをもとに率直な意見交換が行われました。

2．第十回理事会の開催確認
次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長選任は渋川吾妻支部に依頼しました。
■日時／二月一日（火）
■会場／同友会事務所＋ウェブ（併用）

新会員ご紹介

1月度常任理事会承認
会員名簿追加録（順不同・敬称略）
企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

桐生支部

木村綜合法務事務所
〒376-0002　桐生市境野町6-527-3
TEL：0277－20－1717
FAX：0277－43－5310
司法書士・行政書士
ジョギング
【紹介者／周藤亮佑】

代表
木村明宣
S55年生

富岡安中支部

㈱MYM
〒379-0133　安中市原市2600-2
TEL：027－384－3750
FAX：027－384－3758
就労継続支援Ａ型事業所
スポーツ観戦
【紹介者／乗附和子】

代表取締役
飯塚将臣
S54年生

群馬県安中市で障がい者就労支援事業を行っております。会員の皆様のお話を聞き学ばせていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

群馬県環境GS認定事業所
上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代)　E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業)　URL http://www.jp-t.co.jp/
Waterless Printing. Naturally
FSC www.fsc.org FSC® C117691

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス
用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）
プレハブパネル工法は規格部材を工場生産　経済性に優れ、短工期
株式会社三栄工業
〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896－2
TEL. 0278－20－1110　FAX. 0278－22－2102
URL http://kk-sanei.net/